

報道関係 各位

牛久市

日本遺産の歴史と実践的技術を重要文化財で学ぶ 「日本遺産日本ワイン 140 年史ワインアカデミー」開講について

7 月 11 日にリリースしたワインアカデミーが来週 8 月 24 日開講します。開講当日はいばらき大使であり日本のトップ醸造家の安蔵光弘さんが講師を務められ、受講生 20 人及びオンライン受講生に向けて、ワインづくりについての講義が行われます。是非ご取材ください。

茨城県牛久市と山梨県甲州市で構成するワイン文化日本遺産協議会は、日本遺産「日本ワイン 140 年史～国産ブドウで醸造する和 문화の結晶～」ストーリー及び主要構成文化財で国指定重要文化財である牛久シャトーの認知度向上と、日本ワインの歴史や文化を未来へ継承するため、「日本遺産日本ワイン 140 年史ワインアカデミー」を開講します。

講師には、日本を代表する醸造家の一人であり、いばらき大使でもある安蔵光弘氏や、ソムリエコンクール世界第 3 位、アジアのトップソムリエの Reeze Choi 氏など、国内外のワイン業界で活躍する方々をお迎えします。

つきましては、是非取材方お願い申し上げます。

開講の概要

明治 36(1903)年、日本で初めて本格的なワイン醸造場として建設された牛久シャトーで、日本ワインの歴史や文化、ワイン造りを学ぶ「日本遺産日本ワイン 140 年史ワインアカデミー」を開講します。ワイン造りを専門家に学びたい方、ワイン造りのスキルアップを目指したい方、将来的にワイナリー設立やワイン産業への就職に興味がある方、日本ワインの歴史や文化に興味がある方におすすめです。

- | | |
|------|--|
| ■事業名 | 日本遺産日本ワイン 140 年史ワインアカデミー |
| ■会 場 | 牛久シャトー（茨城県牛久市中央 3-20-1） |
| ■開講日 | 2025 年 8 月 24 日 |
| ■終了日 | 2026 年 2 月(予定) |
| ■開催日 | 日曜日 12:00～16:00 22 回 |
| ■受講料 | ・対面での受講 : 50,000 円(税込) ※オンライン視聴も可能
・オンラインのみ : 30,000 円(税込) ※テイスティングワインおよびチーズ、
実習は付きません |
| ■主 催 | ワイン文化日本遺産協議会 |
| ■協 力 | オエノンホールディングス(株)、牛久シャトー(株)、(株)Vino Como |

本事業は、令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けて実施しています。

アカデミーのポイント！

1.安蔵光弘氏(いばらき大使)はじめ、
日本ワイン業界で最も活躍する著名な栽培家
や醸造家など魅力的な講師陣からの指導が
受けられます！(テイスティングあり)

2.東京駅からおよそ1時間！
牛久駅から徒歩8分
好アクセスの牛久シャトーにて学べます！

3.オンライン参加も可

【カリキュラムの一例】

- ・「日本ワイン140年史と牛久シャトーの歴史」
- ・「ワインづくりの考え方」等 安蔵光弘氏(いばらき大使)
- ・「年間の畑作業」等 横町崇氏(Vinoble Vineyard)
- ・「ワインの発酵管理」等 安田政史氏(まるき葡萄酒)
- ・「ワインの熟成」等 田村隆幸氏(メルシャン)
- ・「テイスティング基礎講座」 Reeze Choi 氏(Sommelier)
- ・「新規ワイナリーの立ち上げ」等 安蔵正子氏(Cave an)
- ・「チーズの基本／ワインペアリングについて」 川田訓氏(フロマジュリーつくば)・磯部美由紀氏(日本ワイン.jp)



詳細はワイン文化日本遺産協議会 HP をご覧ください。

<https://japan-wine-culture.jp/event/detail/51/>

お問い合わせ

○「日本遺産日本ワイン140年史ワインアカデミー」
に関すること

牛久市環境経済部未来創造課文化財・シャトー活用推進室
(ワイン文化日本遺産協議会)

担当:井上、飛鳥川

☎029-874-3121

Email bunkazai@city.ushiku.ibaraki.jp

○発信元

〒300-1292 牛久市中央3-15-1

牛久市市長公室広報広聴課

☎029-873-2111(内線 3221・3222)

Email kouhou@city.ushiku.ibaraki.jp